

妊娠と薬情報センターフォーラム

2019年10月20日(日)京王プラザホテルにて開催いたしました



ごあいさつ

厚生労働省 医薬・生活衛生局
医薬安全対策課 課長

関野 秀人 様



開会の辞

国立成育医療研究センター 理事長

五十嵐 隆



「添付文書改訂事業について」

国立成育医療研究センター
妊娠と薬情報センター長

村島 温子



「IBDの活動性と妊娠転帰」

防衛医科大学校医学教育部 医学科内科学講座 教授

穂苅 量太 先生



「臓器移植後妊娠・出産と免疫抑制薬について」

藤田医科大学医学部 移植・再生医学 教授

剣持 敬 先生



座長

国立成育医療研究センター
妊娠と薬情報センター

後藤 美賀子



「膠原病における免疫抑制療法の実際」

順天堂大学医学部 膠原病内科 教授

田村 直人 先生



司会進行

国立成育医療研究センター
薬剤部 部長

山谷 明正

「妊産婦における口腔健康管理の重要性」

牧野歯科医院 院長 ・ 前日本歯科医師会副会長

牧野 利彦 先生



座長

国立成育医療研究センター
妊娠と薬情報センター

肥沼 幸



座長

国立成育医療研究センター
妊娠と薬情報センター

八鍬 奈穂



「添付文書(妊婦の項)の動物実験に基づく情報を理解するための基礎講座」

千葉科学大学危機管理学部 動物危機管理学科 教授

堀本 政夫 先生

—特別講演—

「産婦人科診療ガイドライン産科編」における処方への注意点

順天堂大学医学部 産婦人科学講座 教授

板倉 敦夫 先生



—特別講演 座長—

村島 温子



パネルディスカッション
「総論」

パネリスト（左から）

板倉 敦夫 先生、田村 直人 先生、剣持 敬 先生、堀本 政夫 先生

進行 村島 温子





—会場の様子—





—演者の先生方を囲んで— (敬称略)

前列左から 宇野千晶、肥沼幸、俵木登美子、牧野利彦、剣持敬、穂苅量太、村島温子、板倉敦夫、田村直人、堀本政夫
後藤美賀子、八鍬奈穂、楠田賢次

後列左から 三大寺紀子、鈴木朋、高井千夏、和田友香、伊藤直樹、三戸麻子、山谷明正、斉藤和幸、五十嵐隆、
関野秀人、清水崇、桐生康生、渡邊央美、藤岡泉、川上美里